

場所：生命機能研究科 生命システム棟 2F セミナー室

研究者に活用してほしい知財の話

高岡裕美

大阪大学 大学院医学系研究科
メディカル・ヘルスケア知財戦略室 室長
兼) 共創機構 イノベーション戦略部門 知的財産室
医学系分室担当 特任教授(常勤)



コペルニクス的なお話です！

基礎研究は**どれもが実は価値**があり、それ自体が**知的財産**です
知的財産は最終産物ではなく出発点であり、次の**研究のタネ**にもなりえます
研究の魅力を表す手段、**新たな物事の捉え方**を得ませんか

世の中から求められる、研究成果の社会実装に向けた具体的なお話です
研究成果は論文・学会発表だけで終わるのはもったいないことです

特許などの知的財産としてもっと活用できる余地がありますので、
具体的に**現場で何をすればいいのか**を解説いたします

対象者：

「知財はよく分からないけど、知財全般、**自分の研究が知財化できる可能性**
を知りたい」と思う方（大学院生、研究者、事務職員どなたでも）

【プログラム】

16:00～16:05

OPENING：深川竜郎 生命機能研究科研究科長

16:05～16:45

講演：高岡裕美

研究者にもっと知って活用してほしい知財の話

16:45～17:00

意見交換（フリーディスカッション）

* FOR INTERNATIONAL STUDENTS

This seminar is in Japanese, sorry.

But here we have YouTube lecture in EN

"How to handle IP (Intellectual Property)

Created through research

at The University of Osaka"

